

2019 年度東大病院優秀指導医賞受賞者のご紹介

2020 年 3 月 11 日に東大病院優秀指導医賞表彰式が行われ、瀬戸病院長より表彰状が授与されました。

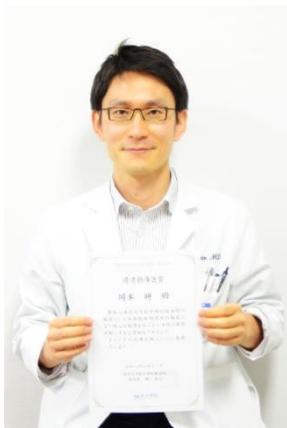
東大病院に課された重要な使命のひとつは、幅広い分野で優秀な医療人を輩出することであり、東大病院でこそ行うことのできる教育があると考えられております。

「優秀指導医賞」は病院内で、臨床研修医への教育・指導に大きな貢献を行った医師に対して、その労を称え表彰するものです。受賞された先生方のますますのご活躍をお祈りいたします。

優秀指導医賞受賞者 受賞コメント

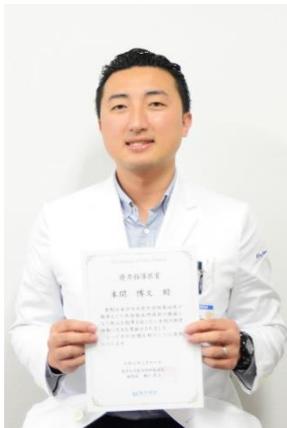
受賞者から、受賞コメントを寄せていただきました。

感染症内科 岡本 耕 先生



研修医の先生方との日々の関わりについて今回このような形でご評価いただき、正直びっくりしましたが大変嬉しいです。特に特別な指導を行っていることはありませんが、10年後の医療を中心となって担うのは今の研修医の先生方ですので、将来の進路は様々であっても、少しでも何らかの形で将来役に立つ研修となるように気を付けるようにしています。私自身も含め指導医から研修医の先生方までチームとして診療にあたる中で、お互い刺激を受け、たくさんの学びを共有できるような仕組みを今後も継続・進化させていければと思います。

糖尿病・代謝内科 本間博文 先生



この度はこのような名誉ある賞を受賞することができ、大変光栄でございます。これまで私をご指導していただいた先生方より受けた恩を、若い世代の先生方にお返しすることを心掛けてきましたが、少しは恩返しができたのかなと安堵しております。今後も若い先生方とともに成長していけるように、謙虚にして驕らずに引き続き精進していきたいと存じます。

血液・腫瘍内科 正本庸介 先生



この度は優秀指導医賞をいただき、誠にありがとうございます。内科学、血液内科学の奥深さ、面白さを、研修医の先生方にできるだけ伝えられるよう、医局員一同日々努力しておりますが、若い先生方の斬新な視点や、鋭い質問から、こちらも日々多くのことを学ばせていただいています。このように切磋琢磨しながら成長できる環境に感謝しつつ、東大病院が臨床・研究両面において、今後も将来ある先生方を魅き付ける場所であり続けるために、微力ながら努力して参りたいと思います。

アレルギー・リウマチ内科 高橋秀侑 先生



偉大な諸先輩方とともにこのような賞を受賞させていただき、大変光栄です。まだまだ若輩な私においては、指導というより研修医の先生と二人三脚で乗り越えた日々であり、むしろ研修医の先生方の頑張りに助けてもらっていたのですが、それが皆さんの満足度につながっていたのでしたら何よりです。各病院でご指導いただいた先生方、育ててくださった患者様たち、そして、ついてきてくれた研修医の皆さんに感謝いたします。これからもよろしく願いいたします。

女性診療科・産科 中山敏男 先生



この度は荣誉ある賞を頂き、光栄に存じます。大変有難いことに2度目の受賞となり、とても嬉しく思っております。研修医の先生方が産婦人科に興味を持ってくれたということは、私自身がというよりは、直接指導にあたってくれた産婦人科の先生方の功績によるものが大きいと思います。生命の誕生に立ち会えるばかりでなく、女性の一生に寄り添える医療が行える産婦人科はとても魅力的であり、今後も多くの先生方とその魅力が共有できるよう努めたいと思います。

循環器内科 中山幸輝 先生



この度、優秀指導医賞を頂戴したと伺い、非常にありがたく存じます。具体的にどの点をご評価頂いたのかは分かりませんが、巡り合った優秀な研修医に対して、働き方に配慮しながらも、そのモチベーションを上げることに寄与できたとしたら、必ずや患者さんのためのよりよい医療にも還元出来ていたと思われ、非常に喜ばしいことだと感じております。今後も賞に恥じぬよう継続して、よりよいチーム医療を目指してまいります。